

【資料】

愛玩動物看護師法に関わるアンケート報告

(公社)北海道獣医師会 小動物臨床部会

協力：(一社)札幌市小動物獣医師会、北海道小動物獣医師会

愛玩動物看護師法の施行日が令和4年5月1日と定められ、第1回目の国家試験が令和5年2～3月の間に予定されています。2年後には愛玩動物看護師が誕生することとなります。小動物開業医にとって動物看護職のスタッフは欠かせない貴重な存在であります。現職の動物看護師たちは働きながら国家試験にどう挑むのか大変な不安を抱え、困惑されているかと思えます。(社)日本動物看護職協会は令和2年に、2回にわたりアンケートを実施しました。現職の動物看護職の皆さまから赤裸々な声が寄せられています(図1)。そんな中でも法律施行後の5年間の特別措置期間の間に国家試験受験を希望されている方は約9割いらっしゃいます(図2)。

令和3年度の(公社)北海道獣医師会の活動方針に「現職の動物看護職が国家資格を取れる特例措置5年間に、いかに多くの国家資格者を出すかが重要と考える。国家試験受験者増に向けて関係機関等と協力して推し進める」を掲げました。4月28日には道内の小動物に関わる3団体共催で「愛玩動物看護師の国家資格化に関するwebセミナー」を開催し、所管である農林水産省および環境省の担当者から解説していただきました。見逃し配信も行い、多くの小動物会員、動物看護師に視聴していただきました。

しかし、雇う側の我々獣医師も今回の法律の目的や内容がどうなっているのか、現職の動物看護職たちがスムーズに国家資格を取るためには、どうすればいいのかと悩まれている方も多いかと思えます。北海道獣医師会としてどこまで対応できるか?今後の活動に活かしていきたいと思ひ、小動物会員向けにアンケートを実施しましたので報告いたします。

1. 対象：(公社)北海道獣医師会 小動物開業会員
令和元年北海道獣医師会名簿に記載された小動物病院：430軒
2. 調査期間：令和3年4月19日～5月31日
3. アンケート内容検討：令和3年4月13日小動物臨床部会会議にて協議

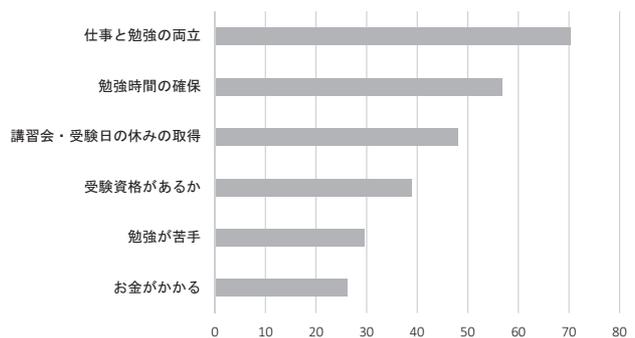
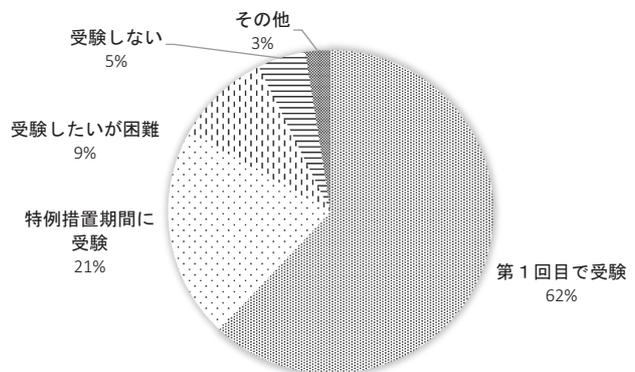
4. 広報方法：

- ① (公社)北海道獣医師会事務局より各支部および小動物臨床部会委員へ
- ② (一社)札幌市小動物獣医師会から各会員へ
- ③ 北海道小動物獣医師会から各会員へ
- ④ 3団体共催「愛玩動物看護師の国家試験に関するwebセミナー」案内時

5. 回収方法：無記名 FAXおよびメール

6. 回収率：18.1% (78/430)

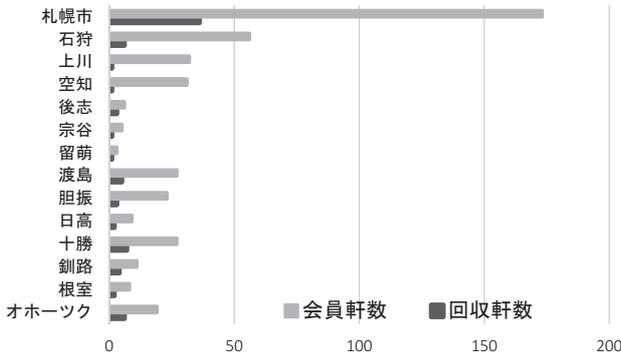
参考資料 動物看護職協会第2回アンケートより

図1. 動物看護職協会アンケート
不安に思うこと 複数回答 (%)図2. 動物看護職協会アンケート
国家試験受験についての意識調査 (%)

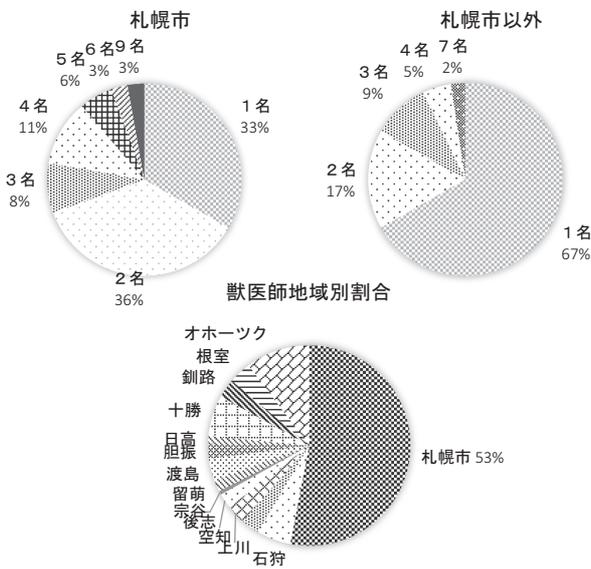
7. アンケート結果

Q 1. お住いの振興局はどちらでしょうか

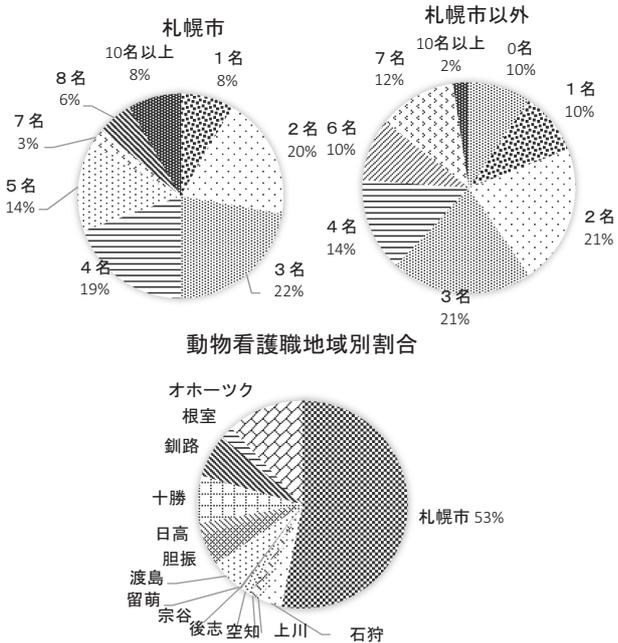
石狩は札幌市と札幌市以外に分けました。



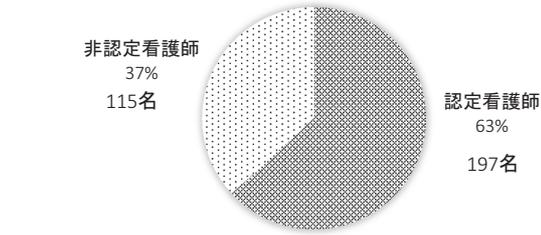
Q 2. 院長を含めた獣医師の人数を教えてください



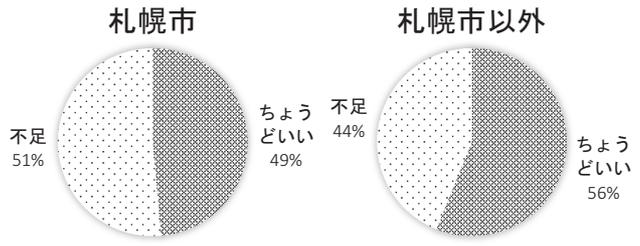
Q 3. 動物看護職（認定動物看護師、アシスタントも含む）の人数を教えてください



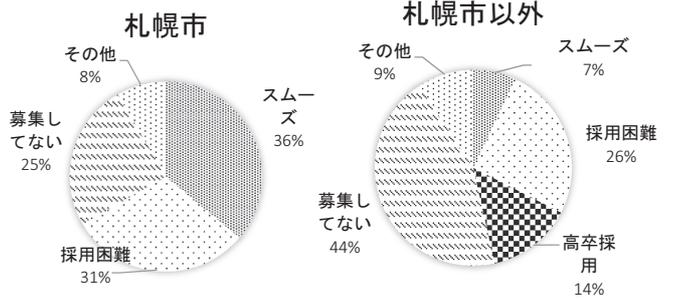
Q 4. Q 3のうち動物看護職のうち認定動物看護師の方は何名いらっしゃいますか



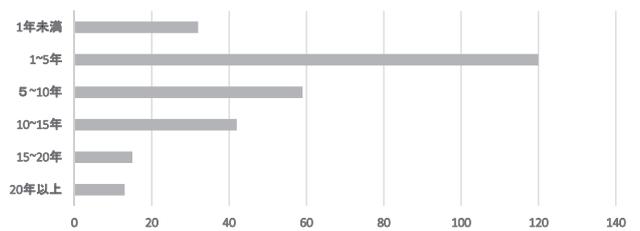
Q 5. 現在動物看護職は足りていますか



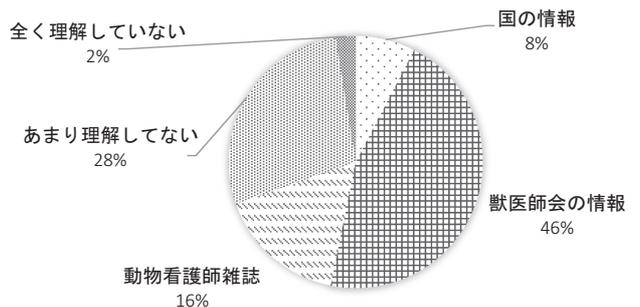
Q 6. 現在動物看護職の採用はいかがですか



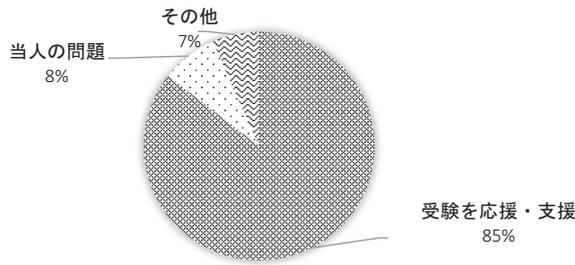
Q 7. 動物看護職の勤務歴を教えてください



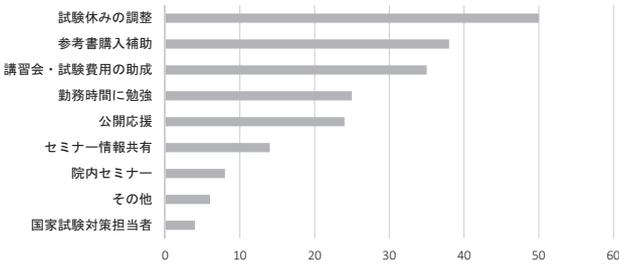
Q 8. 愛玩動物看護師法のご理解についてお伺いします



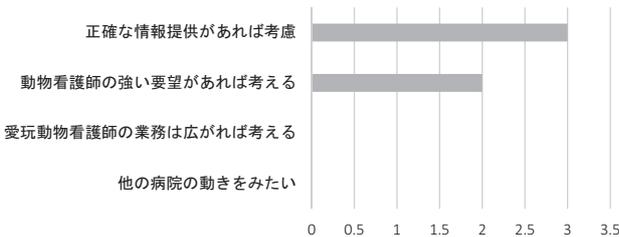
Q 9. スタッフの愛玩動物看護師国家試験の受験についてお考えをお聞かせください



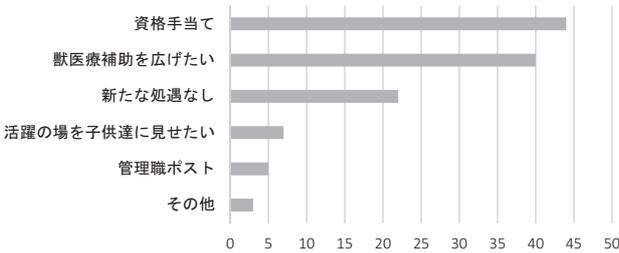
Q10. Q 9 で応援・支援を選択された先生はどのような応援・支援をお考えですか 複数回答



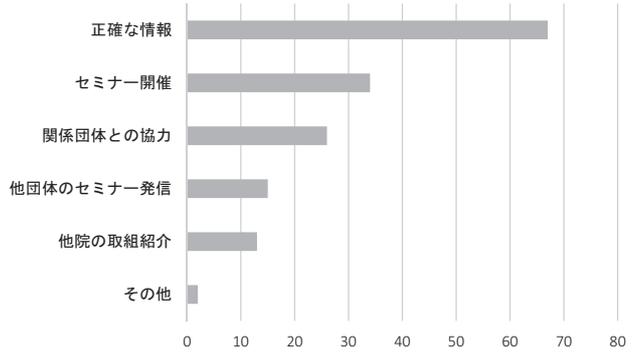
Q11. Q 9 で「本人の問題」を選択された先生はどのようにしたら支援をいただけますか 複数回答



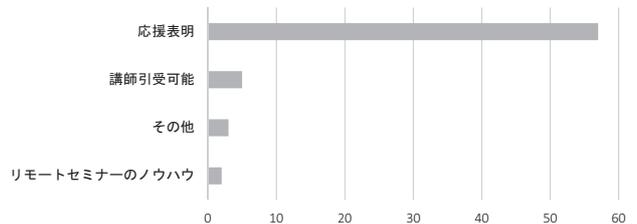
Q12. 愛玩動物看護師採用の際、待遇など考慮していることはありますか 複数回答



Q13. 獣医師会に望むことはありますか 複数回答



Q14. 現任者から多くの愛玩動物看護師が誕生するために先生が貢献できることはありますか



8. 考 察

回収率は18.1%と少なく感じました。小動物会員全員へ行き届かなかったかもしれませんし、狂犬病ワクチン接種やフィラリアの予防シーズンと重なりその影響もあったかと思われます。また法律そのものの情報が行き届いておらず反応が悪かったのかもしれない。しかし、ほぼ全道の会員から回答いただき、傾向は掴めるのではないかと考えました。

最初に病院ごとの獣医師の数を聞きましたが、獣医師1名で開業されているのは札幌市が33%、札幌市以外は67%でした。小動物獣医師の53%が札幌市に勤めていました。動物看護職の数ですが78病院で312名勤めており、平均1病院4名。概算ですが全道で約1,700名の動物看護職の方が勤務していると推察されました。獣医師と同様、動物看護職の53%が札幌市に勤務しておりました。また札幌市以外で動物看護職を採用していない病院が10%ありました。63%の動物看護職が統一認定機構の認定動物看護師の資格をお持ちでした。動物看護師の充足感では札幌市で約半分、札幌市以外で約4割が不足していると回答をいただきましたが、札幌市がスムーズに採用できている割合が多かったです。札幌市とその近郊に動物看護師養成大学が1校、専門学校は5校あるため採用しやすいのかと思われます。また札幌市以外では高校卒業生を採用している病院が14%ありました。地方ならではの採用形態かと思われます。この春入職したスタッ

フまでは高校卒でも、ご本人の努力次第で国家資格を取れるチャンスがあります。20年以上勤務されている方は5%おりましたが、愛玩動物看護職を目指すかどうか気になるところです。小動物会員の約1/3が法律の理解が十分ではないと回答いただきました。スタッフの国家試験受験については85%の院長が応援・支援を考えており、試験休みの調整、参考書購入の補助、試験費用の補助、勤務時間にリモートセミナーが聞けるように配慮することを考えていました。中には自前で院内セミナーを行ったり、国家試験対策の担当を決めて、すでに取り組んでいる病院もありました。愛玩動物看護職の国家資格を取った暁には、何らかの資格手当を考えている病院が最も多く、本法律の肝である「獣医領の補助を広げ、愛玩動物看護師の活躍の場を広げたい」と考えている病院も多くありました。

獣医師会に望むことでは、正確な情報発信が最も多く、ついでセミナーの開催、関係団体との協力、セミナー情報共有、他の病院の取り組み紹介と続きました。今後の獣医師会の活動の参考となるものでした。最後に院長自らが現職の動物看護職たちに何ができるか聞きましたが、ほとんどの会員が応援していることを表明することをあげ、5名の方からセミナーを開催するなら講師を引き受けてもいいと手をあげていただきました。とてもありがたいことです。

全ての開業獣医師が本法律を理解するまでには至っていませんでした。小動物会員の皆さまへお願いします。愛玩動物看護師法は自分ごととして捉え、自ら情報を入手する努力をしてみてください。そして勤務している動物看護職の皆さんへ情報をお伝えください。4月28日に行われたwebセミナーの見逃し配信も下記の通り行っていますので是非ともご視聴いただきたいと思います。また農林水産省、環境庁のホームページにはかなり詳しく情報が掲載されています。言葉が難しくわかりづらいと思われる方は小動物臨床部会までお問い合わせください。

文責：小動物臨床部会 高良 広之

(E-mail : kora@earth-pet.jp)

愛玩動物看護師の国家資格化に関するwebセミナー見逃し配信 アドレス

<https://www.youtube.com/watch?v=rnAKUd5fnFs>

農水/環境省のスライド (PDF版)

<https://drive.google.com/file/d/1G-Rlhbo-RCIc1-RCZSAk3RArt0oi7orc/view?usp=sharing>

尚、見逃し配信はこの先予告なく

終了する場合があります。

